

# 愛西民報

2012年  
1月  
第30号

〔発行〕産党  
日本共産党  
愛西市委員会

加藤敏彦市議会議員 (28) 3690  
真野和久市議会議員 (26) 1465  
下村一郎市議会議員 (28) 3888  
宮本和子生活相談員 (31) 2128

「意見」  
「相談」を  
お寄せください

## 12月議会報告

### 中学3年までの医療費無料化を求める請願 市へ実施を求める項目は不採択に

#### 新日本婦人の会の請願 国への意見書は採択

12月21日、市議会最終日、新日本婦人の会から出されていた「中学3年生までの医療費無料化を求める請願」のうち、国への意見書のみを採択しました。

12月14日に開かれた文教福祉委員会で、八木一議員（平成会）が請願項目ごとの採決

日本共産党愛西市議団  
真野和久 加藤敏彦 下村一郎  
日本共産党愛西市委員会



## 2012年 今年もよろしくお願いたします

### 永井千年議員が逝去

12月24日、永井千年市議が急性肝炎で逝去しました。市民のくらし・福祉の充実、住民こそ主人公の政治を求め、平和で住み良い愛西市をつくるため日本共産党愛西市議団長として、その中心となって長年活動してきた永井さんの逝去は、誠に残念でなりません。

永井さんは、いつでも、どこでも市民の立場に立ち切って、困っている市民には、粘り強く親切に援助するやさしい人でした。また、不正や腐敗を許さず活動してきた優れた日本共産党の議員でした。

私たちは、永井さんの活動に学び、志を引き継いでがんばってまいります。

2011年12月26日

日本共産党愛西市委員会・日本共産党愛西市議団



〈故永井千年さんの略歴〉

- ◇1948年 一宮市に生まれる。(63歳)
- ◇一宮高校。愛知大学を卒業。23年間民主商工会に勤務。
- ◇1968年 日本共産党に入党。
- ◇1995年 立田村議会議員に当選。初子議員と夫婦で活動。
- ◇2005年 合併で愛西市議会議員になり3期目。
- ◇98、03年 早尾町の産廃焼却施設建設差し止め裁判の事務局として、建設をストップさせる。
- ◇08年 海部南部水道談合裁判事務局長。



費について「無料化競争」という人がいるが、競争だという方々の政治感覚が問われる。子どもの医療費無料化は、少子化対策であり、愛西市では人口が減っており、景気低迷によって、厳しい生活を余儀なくされている子育て世帯

### 来年の介護保険料月5千円？ 「値上げ抑えよ」下村議員が提案

現在市は、来年4月から実施の65才以上の介護保険料などを決める検討をしています。

#### 市・県の基金を取り崩し 保険料を押さえよ

##### 下村一郎議員

厚生労働省の試算では、来年度の介護保険料は、月1千円上がり5千円台になるとしている。年間6万円の保険料になると国民年金の最高月額、これでは払えない。

市の介護保険の貯金を使うことや県に積んである基金を崩すなどして値上げを抑えよ。



の応援対策である。財源も基金残高からみれば十分ある」と請願全体への賛成を求めました。それに対して、竹村仁司議員（公明党あいさい）が「近隣市町で実施している、本市より財政力の少ない地域でも実施しているなどの例を挙げて要求するのは、地域間競争を助長するものであり、ひいては財政を圧迫する」と市に実施を求める項目に反対しました。

#### 低所得者に高すぎる 保険料の軽減を

##### 下村一郎

愛西市の介護保険料は低所得者に重い。第1段階の保険料は刈谷市4千440円、愛

##### 福祉部長

極力値上げを抑えたい。

##### 福祉部長

方向としては下村議員と一緒に、検討していく。

#### 現在の介護保険料年額（一部抜粋）

区分	収入	保険料
第1段階	生活保護など	23,100円
第2段階	年金80万円以下	23,100円
第3段階	所得ゼロ	30,000円
第4段階	家族に市税納者	39,200円
第5段階	家族に市税納者	46,200円
第6段階	所得125万円以下	55,400円
第7段階	125万～200万円	57,700円
第8段階	200～500万円	69,300円
第9段階	500万円以上	80,800円

\* 上表は市の介護保険料を下村一郎が抜粋。詳しくは市、議員にお問い合わせを。

新しい視点 展望しめす  
しんぶん 赤旗  
日刊紙 ● 月3,400円  
日曜版 ● 月 800円

# 日本共産党議員の一般質問から

## 加藤敏彦議員

### 避難所・防災無線・防災井戸の対応は

#### 17件の持ち主と民間避難所で相談

加藤敏彦議員

民間の避難所確保について、17件から回答があったとの答弁だが、地域的にはどのような状況になっているか。

総務部長

佐屋9件、立田5件、八開1件、佐織2件。支援協定を結べれば、すぐに公表したい。

#### 防災無線整備は平成25年度に整備

加藤敏彦

防災無線について、電波調査の結果と市の整備方針は。佐織地区の防災無線は、いつまで使用できるか。

総務部長

調査は終わったが、結果は届

明けましておめでとうございます。

「支援に対し心よりお礼申し上げます。

野田内閣は、震災復興を口実に庶民増税をねらう一方で大企業減税を企んでいます。

TPPへの参加表明、普天間基地の辺野古移設強行、消費税増税など、アメリカ、財界

「使い走り」内閣の悪政と正面から対決できるのは、日本共産党しかありません。



衆議院議員 佐々木憲昭

### 衆院比例代表東海ブロック

党準中央委員 かわえ明美

今年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

千671件であったが、震災後3千355件に増えた。

福祉部長

聴覚障害者で手帳所持は160名ほどいる。若い人はぜひ登録している。

加藤敏彦

佐倉市の視察で「防災井戸」が大変役に立ったと聞いた。愛西市でも整備を。

総務部長

避難所に防災井戸を掘る考えはない。県水の供給、佐織の給水もある。民間の災害用井戸は58件あるが、市で追跡調査はしていない。



#### 勝幡駅前広場整備踏切工事 1月9日開始

加藤敏彦

踏切拡張工事と来年度以降の事業計画は。経済建設部長

踏切の本格的な工事は、平成24年1月9日から3月12日の

予定である。平成24年度は北側の駅前整備、地下道横断の延伸を完了したい。平成25年度は、南側の交通広場と自動改札口の整備を計画している。

加藤敏彦

自転車置き場に太陽光発電ができる屋根の設置や、LED照明器具の使用を。

経済建設部長

また、置き場に番号や記号をつけてわかりやすくしては。

都市計画課長

自転車置き場に番号や記号をつけるのとわかりやすい。取り入れていきたい。

## 下村一郎議員

### 特別養護老人ホームの増設を

#### グループホーム入所15万円低所得者に援助なし

下村一郎議員

グループホーム入所には月15万円前後かかるとのことだ。特養には、低所得者の助成制度があるが、グループホームにはない。市の援助制度をつくらしてほしい。

福祉部長

難しい。



## 真野和久議員

### 児童クラブ 4年生以上も受け入れを

真野和久議員

兄弟で通わせたいので、ぜひ4年生以上も受け入れてほしいという声を聞く。

福祉部長

各小学校で4年生以上の利用の意向調査を行ってはどうか。また、可能なところから4年生以降への拡大を。

現時点で調査を実施する予定はない。児童館も活用してもらえれば。民間のクラブでは現在3名受け入れていると聞いている。

### 佐屋駅前の改善「名鉄と協議」

真野和久議員

名鉄佐屋駅の有料駐車場が無人化され、「迎えの車が車の下にくるパーを避けるように止まるため、車がスムーズに流れず、危ない」という声が市民から寄せられた。名鉄と話し合い改善を。

佐屋駅は、市の玄関であり、乗降が便利になるよう整備が必要では。

経済建設部長

利用者の安全確保のためにも名鉄と協議したい。整備計画はないが、名鉄との協議の中で問題点を整理し、解決の方法が見つければと考えている。

### 本庁一極集中でなく支所を拠点としたまちづくりを

真野和久

本庁舎の増改築後は、本庁でのワンストップサービスの実施が検討されているが、支所でも同様のサービスか。

企画部長

戸籍の届け出・証明、福祉関係の各種申請・市税の納付などは、統合庁舎のワンストップサービスとはほぼ同等。相談業務は、本課との連絡を密にし、柔軟に対応したい。

真野和久

市の地形からも、地域の災害対策拠点の役割を担える支所体制が必要。また、各地域の特性や事情に合ったまちづくりを地域の市民の力を活用して行うことが大切。

合併当初の考えに基づき、地域振興課の再設置など、権限や予算をおろして、地域の市民とともに課題解決を図る支所体制の充実が必要では。

総務部長

災害時の対応拠点は、災害対策本部の指揮・命令が分散しないよう本庁舎で行う。

各地域の状況・特性に違いがあることは理解している。愛西市の一体感を醸成するために本課集約が必要と、統合庁舎増築に踏み切った。

本課で各地域の事情を把握し、担当相互が話し合える場ができれば、より公平に近い真に合併した愛西市の行政サービスが展開されると考えている。